

病院の施設基準管理を担う人材を育成する
日本初の資格制度「施設基準管理士®」

「第2回施設基準管理士認定試験」 合格発表のお知らせ 215名の「施設基準管理士」合格者が誕生！

一般社団法人日本施設基準管理士協会（代表理事 田中利男）では、2018年1月に資格制度「施設基準管理士」を創設し、広く浸透させることを目指した活動を行っています。本協会が実施した第2回施設基準管理士認定試験（2019年11月30日実施分）の合格発表を行いました。結果等は次のとおりです。

- 1. 実施目的** 施設基準管理士認定試験は、一般社団法人日本施設基準管理士協会が認定する「施設基準管理士」として、病院の施設基準管理を総合的に管理・運用できる基礎的・専門的知識を習得しているかを確かめることを目的とする
- 2. 受験資格** 年齢・学歴・業務経歴等による制限はなし
- 3. 試験科目** 基礎科目（100分）施設基準管理に関する基礎的知識を問う科目（全50問）
専門科目（90分）施設基準管理に関する専門的知識・技能を問う科目（全20問）
- 4. 試験日** 2019年11月30日（土）
- 5. 試験地** 東京都（東京工科大学）、大阪府（大阪商業大学） ※同日2カ所で開催
- 6. 受験者数** 360人（受験申込者数384人）
- 7. 合格者数** 215人
- 8. 合格率** 59.7%
- 9. 判定基準** 基礎科目 80%以上（50問中40問正解） 専門科目 80%以上（20問中16問正解）

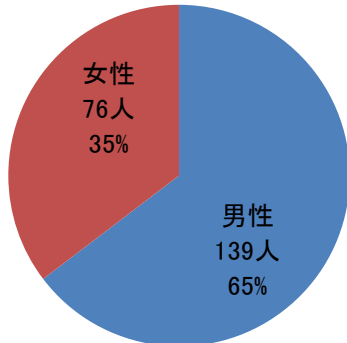
☆「施設基準管理士」とは

医療機関における施設基準の管理・運用の失敗は、病院経営に多大な損失を招くことから、大変重要な課題のひとつとなっています。「施設基準管理士」は、適切な施設基準の管理・運用を体系的に学び、病院運営に寄与する専門的職種です。複雑化する施設基準を理解した「施設基準管理士」の活躍が今後も期待されています。

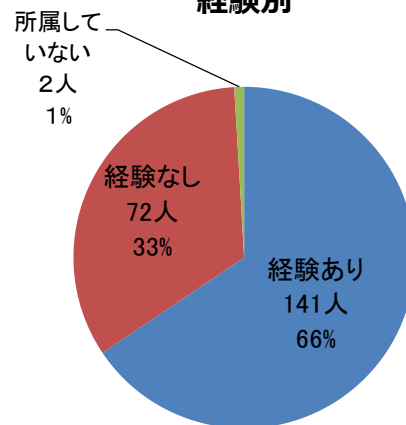
※ 第1回目の認定試験（2019年1月26日）では受験者数549人、合格者数371人（合格率67.6%）で、すでに全国各地の病院で「施設基準管理士」が活躍しています。

属性ごとの合格者数と割合

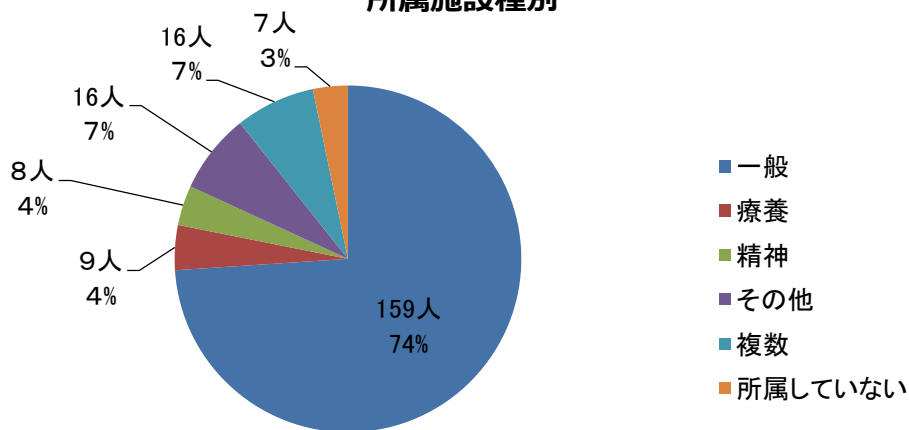
性別



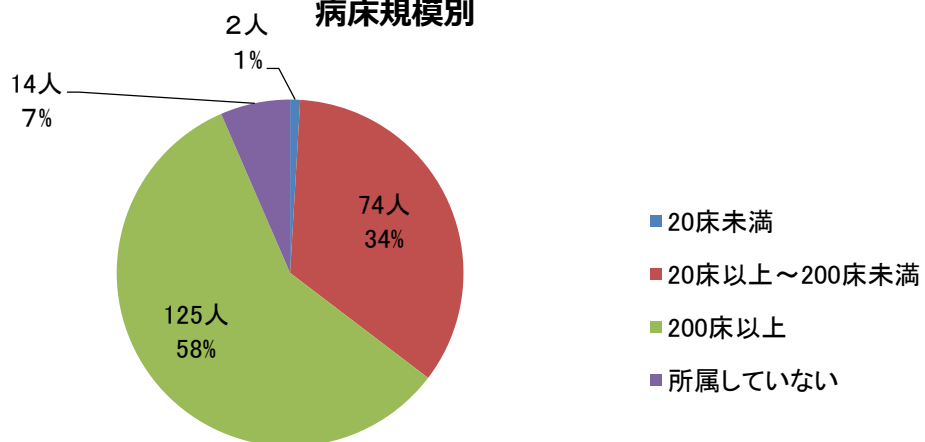
経験別



所属施設種別



病床規模別



都道府県（地区別）の合格者数

